

② 徒手切片法

葉・茎・根などの断面を観察するにはできるだけ薄い切片を作ります。それには新しい安全カミソリを使います。

ア 葉などをニワトコのピス（髄）にはさむ。

イ 刃を手前にひくようにして、ピスとともに薄く切ればよい。

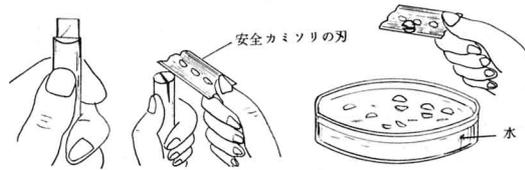


図-60 薄い切片の作り方

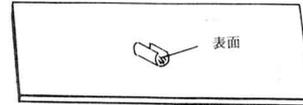
ウ 切片を水を入れたシャーレに移す。（図-60） そのうち薄いと思われる切片をスライドガラスにとり、水を1～2滴たらし、カバーガラスをかける。

(2) 永久プレパラート

① 簡単な永久プレパラートの作り方

ア 表皮はく離法でつくったタマネギやムラサキツユクサなどの表皮（5mm四方の大きさ）を、シャーレの水中で気泡をとり、スライドガラスにのせる。

イ 酢酸カーミン液（市販）を1滴たらし、5分後に柄付針とピンセットでまらまっている表皮をのぼす。そっている内側が表面なので上にする。（図-61）



ウ 染色が不十分な場合は、再び酢酸カーミン液を加えてアルコールランプで加熱する。

※ 液を少し暖める程度で絶対煮沸させない。 図-61

エ 染色が終わったら、45%酢酸溶液をかけて脱色する。

オ これに、スポイトで75%アルコールを1滴静かにたらし、まわりの液をガーゼでふきとる。これを数回くり返す。スライドガラスに表皮が固定される。

カ さらに下記のように、アルコールで脱水し、キシロールで透明化し、カナダブルサムで封入する。

75%エチルアルコール→90%エチルアルコール→100%エチルアルコール
(5分) (5分) (5分)

→100%エチルアルコール→キシレン→キシレン→カナダブルサムで封入
(5分) (1分) (1分)